

奈良先端科学技術大学院大学をくるみん認定 県内大学初の子育てサポート企業に認定しました

奈良労働局（局長 川村 徹宏）は、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学（学長 横矢 直和氏）に対し、次世代育成支援対策推進法に基づく「子育てサポート企業」として認定し、令和2年11月27日に認定通知書交付式を行いました。



川村局長（左）と横矢学長（右）

くるみん認定取得で
イメージアップ!!

学長 横矢 直和 氏のコメント

女性教員の働きやすい環境整備に向けた積極的な取組が男性の育児参加意識の向上にも効果を上げ、評価されたと考えています。

今後も、ダイバーシティの取組を推進し、子育て支援などで地域に貢献できる取組を進めていきます。

国立大学法人 奈良先端科学技術大学院大学の概要、取組内容

代表者職氏名 : 学長 横矢 直和
所在地 : 生駒市
事業内容 : 大学教育
常時雇用する労働者数 : 678人（認定申請時点）
くるみん認定 : 1回目 2020年
行動計画期間 : 平成27年4月1日から令和2年3月31日



取組内容

- ① 小学校3学年までの子の養育のための育児短時間勤務制度、小学校就学前の子及び学童保育施設に託児している小学生の子の育児のための早出遅出勤務制度を実施。
- ② 子育て支援に関して、職員向けにハンドブック、ニュースレターを発行し、情報提供するとともに、職員の意識改革、情報共有のためのセミナー、シンポジウムを開催。
- ③ 就業管理システムの導入等により適切な勤務時間管理を進め、時間外労働の削減に取り組んだ。
- ④ 年間の年次有給休暇取得予定を共有し、休暇の取得促進に取り組んだ。
- ⑤ 男性労働者の育児休業取得者4人。育児目的休暇取得者も合わせた男性労働者の育児休業等取得率は40%。
- ⑥ 女性労働者の育児休業取得率は78%。
- ⑦ 令和元年度の1か月1人当たりの平均時間外労働及び休日労働時間数 16.8時間